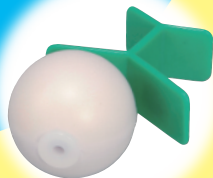


ユビックス・α

児童かきかた研究所推せん

特許登録済
意匠登録済

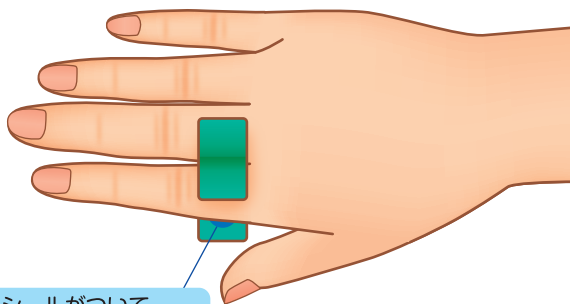


太 筆

ユビックス・α^{アルファ}を使って筆を持つと、
楽しく書けて美しい文字が
身につきます。

1

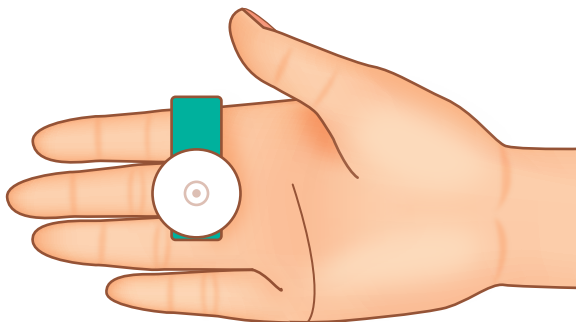
ユビックス・α^{アルファ}を人さし指と中指の
一番おくではさみます。シールが
ついている方を親指に向けます。



シールがついて
いる方が親指がわに
なります。

2

ユビックス・α^{アルファ}が手の平がわに
くるようにはさみます。ボールは
中指のつけ根にくるように持ちます。



3

人さし指と中指と
ユビックス・α^{アルファ}で筆を
はさみます。

人さし指と
中指を筆におき
そろえます。

筆のラインに
中指の先を
合わせます。

ユビックス・α^{アルファ}のボールに
筆を当ててはさみながら
軽く持ちます。

※ラインのない筆の場合は、
じくの先から4cm ぐらいのところに
中指の先を合わせます。

4

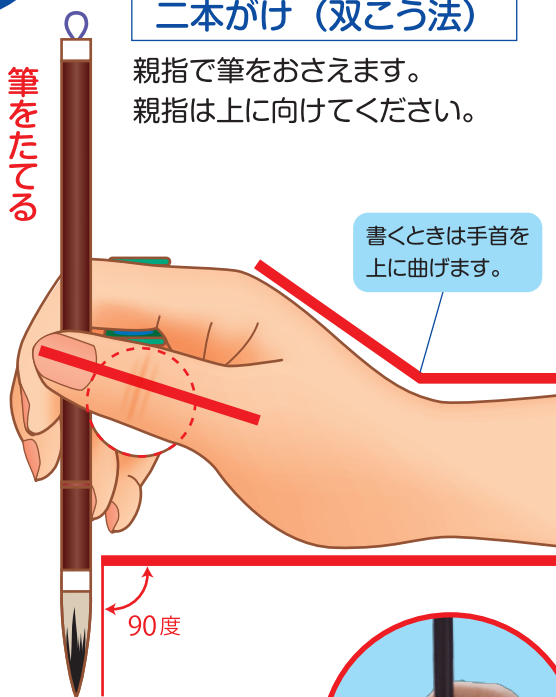
太筆の持ち方

二本がけ (双こう法)

親指で筆をおさえます。
親指は上に向けてください。

筆をたてる

書くときは手首を
上に曲げます。

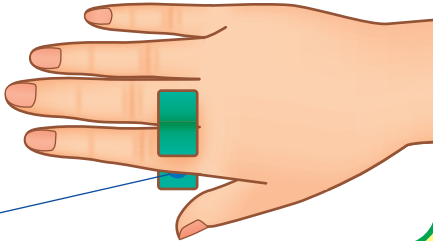


細 筆

ユビックス・ α ^{アルファ}を使えば、細筆も持ちやすくなり美しい文字が身につきます。

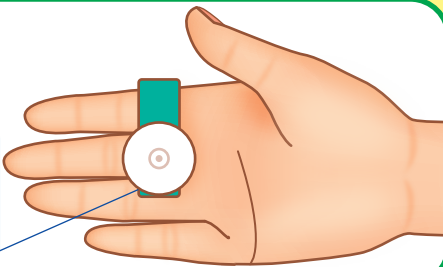
1

シールがついている方が親指がわになります。



2

ボールは中指のつけ根にくるように持ちます。

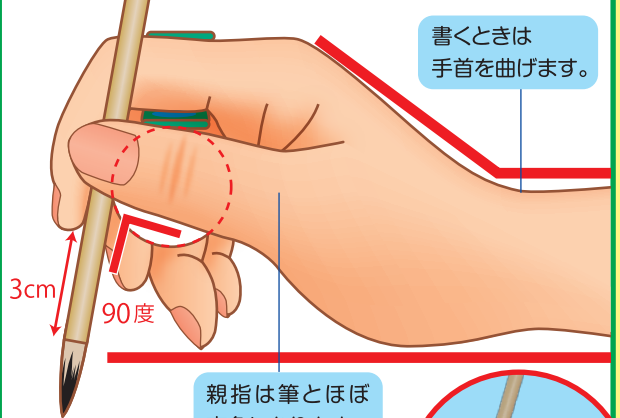


3

細筆の持ち方 **1本がけ**

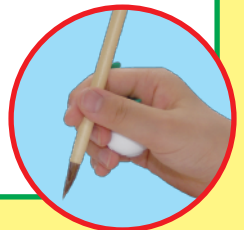
人さし指とユビックス・ α ^{アルファ}で筆をはさみます。
親指で筆をおさえます。

書くときは手首を曲げます。



親指は筆とほぼ直角になります。

※細筆の場合は、じくの先から3cmぐらいのところに人さし指の先を合わせます。



鉛 筆

ユビックス・ α ^{アルファ}を使って正しい鉛筆の持ち方ができると、書くことが楽しくなります。

ユビックス・ α ^{アルファ}は筆の場合と同じように持ちます。

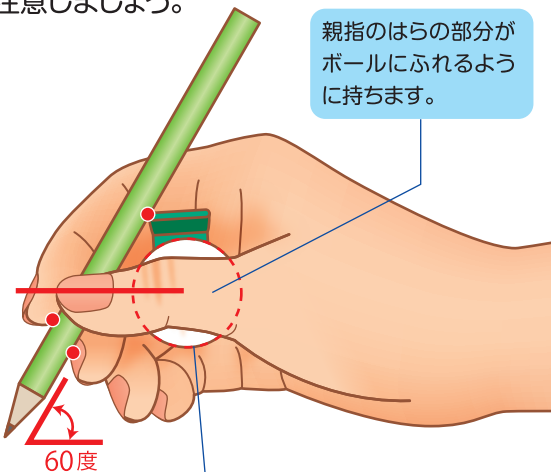
は し

ユビックス・ α ^{アルファ}を使って正しいはしの持ち方ができると、食事が楽しくなります。

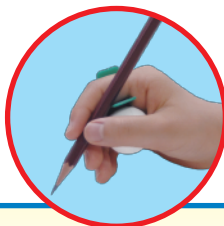
ユビックス・ α ^{アルファ}は筆の場合と同じように持ちます。

シールがついているところに鉛筆をのせます。人さし指がまがりすぎないように注意しましょう。

親指のはらの部分がボールにふれるように持ちます。



ボールの部分は手の平でつつむようににぎります。



はしを持つときに、ユビックス・ α ^{アルファ}を使うとコツが早くつかめます。

親指のつけ根で下のはしをはさみます。ボールではしをおさえます。

上のはしは、人さし指と中指と親指の3本で持ちます。シールがついてところに乗せます。

上下に動かす

下のはしは薬指のつめのはえぎわでさえます。

下のはしを左手で持って、上のはしを上下に動かす練習をします。下の方のはしは動かさないようにします。

ボールの部分ははしの空き具合を作ります。

